
涙

榎吾春樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

涙

【Nコード】

N4735Z

【作者名】

榎吾春樹

【あらすじ】

まあ、あまり気にしないでください…

いつからだろう。

泣くことを我慢するようになったのは。

いつからだろう。

名前ではなく「お姉ちゃん」と呼ばれるようになったのは。

いつからだろう。

人に合わせる方が、楽だと思つようになったのは。

そんな事ばかりだった気がする。

人の笑顔を見たり、幸せそうな顔を見たりするのは好きだ。

だけどたまに、過去の出来事がフラッシュバックする。

いじめられて、独りぼっちになった。

どうしようもなく、泣きたくて。

誰かに、助けてほしくて。

でも、やらなかった。

恐かったから。

惨めに思われなくなかったから。

だから、必死で笑っていた。

迷惑かけないように、心配かけないように…

最近は、疲労が積み重なって山のようになっている。

いつ、心が折れてもおかしくは無いはずなのに…

なのに、体を引きずってでも「大丈夫」と言い張っている自分がいる。

本当は、もうだめなのに…

一人では、とても立ち上がれないぐらい辛いのに…

「大丈夫」

そう言い聞かせ、自分を無理矢理動かす日が多い…

「泣きたい時は泣いていい」

そんな言葉を聞いたことがあるが、もう泣けない人はどうするのだろうか。

自分は、本当は泣きたいのに笑ってしまふ。

いつからか、心を表に出さずに生活してきた。

いつになったら止むのだろうか。

私の心の涙は…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4735z/>

涙

2011年12月16日00時51分発行